

第 17 回 新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会会議録（要旨）

会 議 名	第 17 回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会
日 時	平成 24 年 11 月 7 日（水）午後 2 時～ 3 時 50 分
場 所	和泉小学校 家庭科室
出 席 者	協議会委員 28 名（欠席 2 名）
区 関 係 者	学校支援課長、関係職員
次 第	<p>1 学園名・小中学校名の選定について</p> <p>（ 1 ） 学園名・小中学校名の組合せ</p> <p>（ 2 ） 学園名・小中学校名のアンケート実施</p> <p>2 その他</p>
資 料	<p>資料 1 学園名・小中学校名の組合せ案に関する主な意見</p> <p>資料 2 協議会ニュース第 5 号 （学園名・小中学校名のアンケート実施）</p> <p>資料 3 アンケート実施方法について</p>

会長	<p>それでは、第 17 回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会を開催いたします。本日欠席のご連絡をいただいているのは藤原委員です。</p> <p>本日の予定と配付資料の確認について、事務局から説明をお願いします。</p>
計画調整担当 係長	<p>では、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>まず本日の次第、資料 1 が「学園名・小中学校名の組合せ案に関する主な意見」、資料 2 が「新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会 ニュース 第 5 号」、資料 3 が「アンケート実施方法について」です。</p> <p>本日の協議会の予定ですが、前回に引き続き学園名・小中学校名の選定についてです。まず学園名・小中学校名の組合せ、次に学園名・小中学校名のアンケート実施の順でご議論いただきます。</p>
会長	<p>それでは、議事に入ります。学園名・小中学校名の組合せについて事務局から説明をお願いします。</p>
計画調整担当 係長	<p>それでは、資料 1 でご説明します。これまでの協議会での検討内容を資料 1 のとおりまとめてございます。1 番に「第 15 回協議会までに絞り込まれた学園名・小中学校の組合せ案」ということで 8 案ありましたが、第 15 回のご検討でア、イ、ウ、オの 4 つの案まで絞り込みができています。</p> <p>それから前回、第 16 回における意見は 2 番目に (1) から (4)、4 つの分類でまとめています。</p> <p>まず (1) ですが、4 案でアンケートを実施する場合です。 から で主な意見。(2) では 3 案でアンケートを実施したほうがいい、主な意見としてから。(3) は 2 案まで絞り込んでアンケートを実施したほうがいい。(4) は絞り込みやこのまま 4 案でという意味表示がなかった方が何人かいらっしゃいました。</p> <p>第 16 回までの検討結果を踏まえ、このまま 4 案でいくのか、それとももう少し絞り込みを進めるのかご議論をお願いします。</p>
会長	<p>それでは、組合せ案をこのままの 4 案にするのか、絞り込むのか、前回に引き続いての検討になります。前回、4 案か 3 案か 2 案とそれぞれの意見がありましたが、ここに書いたような意見が出たということでご理解ください。</p> <p>ご意見は後にしていただき、資料に関して何か質問等はございますか。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>前は全員がそれぞれの意見を申し述べていただきましたので、今日は前回ご欠席された委員からご意見をちょうだいします。</p>
委員	<p>先日はすみませんでした。送っていただいた資料を見まして、このまま 4 案でアンケートしていただいて選んだほうがいいんじゃないかと思います。私としてはアがいいのかなという気持ちであります。</p>
委員	<p>このまま 4 案でお願いしたいと思います。アンケートをとるので、なるべく選択肢が多い方がいいんじゃないかと思います。</p>

委員	<p>先月は失礼しました。もう十分に討議されて、送っていただいた資料を読みますと、皆さんの意見がたくさん出ているのに、またひっくり返したくないと思いますので、このまま出して進めたらどうかと思います。</p> <p>ただ、個人的には新泉和泉、新泉和泉と何度も出てくるのがちょっとくどいような気がします。ほかのところには全部、皆さんのおっしゃった意見がどこかしらに入っていると思いますので、このままでアンケートを進めていただけたらと思っております。</p>
委員	<p>先日はお休みいたしました。今まで話し合っってやっとここまで絞り込んできているんだなと思えました。私は3案でいってもいいのかなと思います。学園名を杉並和泉、新泉和泉、新和泉、3パターンでつくって選択肢を少なくするのもいいと思えました。</p> <p>ここは和泉の地区なので和泉という名前がほぼ全部入っていますが、アンケートをとった後に話し合いでまとめてもらいたいなと思います。</p>
会長	<p>今、前回欠席された委員からご意見をいただきましたが、この際、もう少しつけ足しておきたいという意見がございましたら表明していただけますか。</p>
委員	<p>あとはアンケートの後に、もう一回討議するわけですから、多数決で決めるものではないとか、こういうことで決まってしまうという経過を、アンケートを出す前に皆さんに簡単にお伝えしてからアンケートを書いていただくという下準備のようなことが必要かと思います。ただ、思うところを書いてくださいというだけではちょっと足りない気がします。</p>
会長	<p>アンケートが出た後の話ですね。それは前回から多い、少ないで決めるのではないですよという話は出ていましたが、数が多いとなると、それを覆すには理由がしっかりしていないとだめだと、よく議論しなければいけないという話はしてきました。</p> <p>そういう意味ではアンケートの数だけでは決まるのではない。その後、この協議会の中でもう一度もんで決めるというご意見でよろしいでしょうか。先ほどほかの委員もそのようにおっしゃっていますが、基本的にはそういう流れでやりたいと思っておりますがよろしいでしょうか。</p> <p>(「はい。」という声あり)</p> <p>今、4案と3案と2案という話になっております。そこを今日は決めなければいけない。それについては、何かつけ足しておくこと、こうなってほしいということはありませんか。</p>
委員	<p>この資料を見て、これ以上、議論を重ねる必要があるかどうかについて言うと、議論されていると考えるのか、考えないのか。そこで決め方を決める。なおかつアンケートの結果が協議会でもう一回フィードバックされて、多数決で決めるのではない。またさらにそこで検討するという条件であれば、ここで絞り込んで、また新たな議論が始まるような気がしますので、それならば4案でそのまま出してアンケートをとる。その結果を見てさらに検討するというのが協議会で今までやってきた経緯かなと。</p>

	<p>ただ、多数決で決めるとなると絞り込まなければいけないかもしれませんが、もう一回協議会で検討するというのであれば、4案でやってみるということなんじゃないですか。</p>
会長	<p>そのまま4案でアンケートをとりましょう、それで決まるわけではないので、また話し合っということですね。</p>
委員	<p>もう一つは、アンケートのとり方もまた問題だと思うんです。何案にしてもどういうところをターゲットにしてとるかによって意見は随分違ってくると思います。その辺もあわせて議論する必要があるのではないかと感じます。</p>
会長	<p>何案にするか決めてから、次の議題でやりたいと思います。4案のままできましようという意見ですが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>4案でいくとした場合、前回の選択肢は1つでということだったので、複数選択ではなく1つの選択という条件であれば、4案でも可能なのかなという気はしなくはないです。これが複数選択であれば、それはやはりかぶっている名前があるのはどうかと思います。1つの選択肢というところを抱き合わせであればいい感じはします。</p>
計画調整担当課長	<p>前回からアンケートの実施方法についてご意見をいただいておりますが、複数の選択の場合はわかりづらいというご意見も多々ありました。どちらかという1つのほうがわかりやすいのかなという印象があります。</p>
会長	<p>議題が前後しますが、そこが不安で進めないみたいなので、おおむねそういう形で了承を得るということによろしいですか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは4案の方向で進んでいるようですが、それによろしいでしょうか。</p>
委員	<p>とりあえず意見を出し尽くして言いたいことも言ったと思いますが、やはりいろいろな意味で言い足りない部分がある。でも、なかなか言葉に言えないということもあると思うんです。ですので、この協議会のメンバーの中で3案にするか4案にするかを多数決で決めたらどうでしょうか。</p> <p>それで3案にするか4案にするか決めて、アンケートを地域に提示する。十分意見を出し尽くした後での多数決なので、協議会の方向性として決まったほうに従う。どっちがどっちということもなく、そういう方法もあるのではないかと思います。</p>
副会長	<p>議会をやっているわけではなく協議会という形ですので、数が多いほうにというのはなじまないのではないのでしょうか。今、お話の中でアンケートをとって、そのアンケートの数で決める方向にはいかないだろうという話がありました。ですので、ここでいろいろなお立場の方が出てきていますが、はっきりさせることで今後心配なことが起きても困ると思いますので、私は多数決には賛成できません。</p>
会長	<p>私も多数決は、ある意味、しこりになってしまうなと思います。だから今までの議論で意見は出ていますので、アンケートをとった後、名前についてそれぞれ良識を持って考えていけばいいことだと思っています。</p>

委員	<p>資料1の2(2)に3案でアンケート実施に入る理由づけとして6番まであります。4案のままというのは3つの理由です。この6つの意見が出ていることに対しての皆さんの意見が聞きたいです。</p> <p>確かに4案で絞り込んだ理由の中に「これまで十分に議論した4案をさらに絞り込む必要はない」ということですが、前ははまだ案ですので、必要がないということではなく、さらにそこから話し合った結果、3案でもいいのではないかと思ったので意見を述べました。同じく3案でもいいのではないかという理由が6つあるのであれば、その辺は少し議論していただきたいと思います。</p>
会長	<p>資料1の減らす理由をどう考えるのかという話になると、また同じ議論の繰り返しになって收拾がつかなくなる可能性が高いと私は思うのですが、そういうところをこのアンケートの後で考えていかなければいけないことだろうと思います。</p>
委員	<p>アンケートがどのように返ってくるかが問題ですね。</p>
会長	<p>多寡によるというわけではないので、一種の参考ですが、その中でもう一度議論することになると思います。いかがですか。</p>
委員	<p>逆に、この4案の中で圧倒的多数、例えば9割ぐらい投票をとったものがあつたとする。でも、話し合いでそれが覆るといのはあり得ると考えてよろしいのですか。</p>
会長	<p>それは最終的に多寡に関係なく協議会で決めていくということだから、それでも理由は立つと思います。ただ、そうするそれなりの理由をしっかりとさせなければいけないと思います。よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>ふたをあけなければわからないという議論になってしまうけれども、例えば圧倒的多数が出た場合、ここで検討する。では、何のためのアンケートだったかという意味合いが薄れると思うんですよ。つまりアンケート結果を私たちがどう扱うかというのは、アンケートを出すときにちゃんとやっておかないとまずいのではないかと。</p> <p>例えば95%出た場合、こちらの意見を言うときにどうするのか。万が一覆った場合、きちんと説明責任を持ってみんなの意見をまとめて言わなければいけない。そのことも想定しなければいけないと思うんです。</p> <p>もし自分がアンケートをもらってそういう結果だったら、「何だったの」という感じ。どの程度を公表するのか。何%とりましたよというのは出さないんですか。皆さんから多くの意見をいただいたのは何案でしたと、そういうアンケートの公表・開示をするかしないか。開示して、全然違う名前だったらまずいんじゃないですか。それを聞いてくる人もあるかもしれないということを想定する。みんながトラブルないようにやるというのももちろん大事だけれども、ある程度、それも想定して考えないとまずいと思います。</p>
会長	<p>天沼はちょっと違うかもしれませんが、今までとったアンケートは公表しているわけでしょう。</p>

新しい学校づくり係長	<p>天沼のときは名前の公募なのでちょっと違いますよね。応募のあったものを協議会の中で議論をして選んだ。今回はチョイスなので直接、アンケートの結果という形になる。永福のときは意見の公募です。</p> <p>だから前の2つとちょっと事例が違うのかなと思いますが、永福のときは「公募の件数がこれだけ、意見がこれだけ寄せられました」「主なものにはこういう意見がありました」という公表の仕方、こういう意見が何件という出し方は結果的にしませんでした。</p> <p>ニュースも公表する内容についてここで議論して出したというやり方です。最初から決めるのではなくて、そこはどのような結果が出るのかわからないので、出し方についても考えていかなければいけないと思います。</p>
委員	<p>要はちょっと先に延びて、ふたをあけてまた議論が飛び交うかというところですね。やってみなければわからないということですかね。</p>
会長	<p>やってみなければわからないことを今ここで「減らす、減らさない」の議論をするのも、出てからのほうがより進むのではないかと。ただ、集計の仕方に関しては少し分析的にやる。年齢はわからないんですか。</p>
計画調整担当係長	<p>年齢はわかりません。在学中かどうかぐらいの程度です。</p>
会長	<p>在学中かどうかぐらいはわかる。ただその辺は、まったりと全部数を合わせるだけではなくて、その中でも幾つか階層に分けて集計するよう、工夫してもらいたいと思います。</p>
学校支援課長	<p>次の議題2の話になってしまいますが、案を選んだ選択理由も入れていただきますから、数の多寡だけではなくて、選択理由を皆さんに見ていただいて当協議会で決める方法もあると思います。</p>
会長	<p>そうですね。議題2はまたこの後、しっかりやりたいと思います。</p> <p>4つでいくのか、いくつでいくのか。いま話が出ている4つでとって、またそこで話してみるという流れが出てきていますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>しつこくてすみません。4案と3案、どちらがいいかだけ皆さんの意見を挙手していただけますか。多数決ではないです。ただ私の中のデータとして残したい。いま一度お知らせ願えたら。</p>
副会長	<p>挙手をするという事は多数決になります。</p>
委員	<p>それによってどうこう変わるのではなく。</p>
副会長	<p>挙手によって自分の意見を表明しないほうが、後々いいのではないのでしょうかということをお話しました。</p>
委員	<p>3案がどれぐらいの人数がいるのかというのを知りたいといのはわかりませんが、いま会長らがおっしゃったように、ここで多数決みたいに意思表示をすることはないと思っています。いま話が進んでいるように、この議論でもめて、せっかくミラクルタウンで、あんなに仲よくこの地域が一緒になってできたところに、またこの中で対立するのは嫌だなと私は思っています。</p>

	<p>ですから、最終的な決め方のときにしっかりした議論が本当になされるかというところですか。人数が多いんだからこれで決めちゃいますよという形に流れるのが怖いなと思っています。そこで再度、議論ができる、しっかり思いをそこに詰めることができるという安心感があればいいんだけどというふうに思っているところです</p>
会長	<p>3案がいい理由の ~ に関しては、アンケートをした後に議論があると私は思っています。結果にもよりますが、そこを念頭に置きながら、次回、アンケートの結果が出てからということだと思います。</p> <p>全く議論しないでこのまま入ってしまうよりも、そういう議論をしておいたほうが、それぞれどういう考え方をしているかがわかったのでよかったと思っています。</p>
委員	<p>私が4つと言ったのは、協議会でフィードバックしたときに議論を否定するものではないわけです。そこでできるんですから、今ここで議論しなければアンケートがとれないという意味ではないんです。そういう余地はあるのではないかと。そこでそういう場を残していることを含んで、4案を提案したことをご理解いただきたい。</p>
会長	<p>それではよろしいですか。いろいろと議論がありましたが、基本的に多数決をとって3とか4とか2にするという内容ではないと思います。すべての方に意見を表明していただきましたので、ある程度の考え方はわかっている。ですから、この後にアンケートをとって、その結果についてまた議論して決めていくという流れは保証されていますので、ここでの話し合いにしたいと思いますが、委員の皆さん、いかがでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それではご意見に関しては、アンケートは4案で実施することで決定します。よろしくをお願いします。</p> <p>次に学園名の表記です。すべて漢字のままで行くのか、どこか平仮名を入れるのか。議論はありますか。</p>
委員	<p>それについて、正直言って、どれも名前は長いですね。それを平仮名にするかどうか考えてもバランス的に悪いと思います。例えば、和泉学園ならわかりませんが、新泉和泉学園とか杉並和泉学園を平仮名にしたらどれだけの文字数になるか考えても、ちょっと不自然な感じがしますので、私は漢字のこのままでいい。漢字にするか平仮名にするかでまた延び延びになってしまうと、まだ決めなければいけないことがいっぱいあるのという心配があります。</p>
会長	<p>漢字表記でよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>漢字の表記でいきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。</p> <p>議題2、アンケートの実施について事務局からご説明をお願いします。</p>
計画調整担当 係長	<p>資料2と3でご説明します。資料2は前回も資料としてお配りしています。若干修正がありましたので、本日も配付しています。表面は日付を修正したの</p>

	<p>みで、その他は前回と同じです。</p> <p>中をお開きいただくと、これまでの協議会における学園名・小中学校名に関する主な意見等では、このような協議会の意見があって、組合せ案としてこういうものが出てきたと強調するために若干レイアウトを変更しています。それから前回から修正したところに網かけをしております。1の募集内容、今、4案と1つ選択で実施するとされましたが、次の から までの中から、最もふさわしいと思われる組合せ案の記号を1つ選択し、よろしければその選択理由についてもお聞かせください。「よろしければ」を加えて、選択理由は必須項目ではないということにしました。</p> <p>次に右側、4番目の応募方法、上記1の から での組合せ案から、最もふさわしいと思われる記号1つとその理由、及び「必ず」を追加し、住所、氏名、学校名を記入のうえ、住所、氏名、学校名は必須で書いていただくことにしました。</p> <p>次の5の候補選定は、そっくり追加です。アンケートの結果を参考に協議会で学園名・小中学校名の候補を選定します。応募数の多寡のみではなく選択理由などを含めて、協議会で検討して選定することとしました。表面にもその意味の文章を入れていますが、内容を強調するために追加しました。</p> <p>資料3に移りまして、アンケート実施方法につきましても第15回、第16回でご検討いただいています。第15回、第16回で資料が若干違います。今日は、そこを踏まえて、ご検討いただきたいと思います。</p> <p>ア「検討ポイント」として と の2点あげています。 は応募内容で、組合せ案の選択数に関して複数選択可か1つ選択のどちらか。先程、1つ選択ということでご検討いただいた部分です。</p> <p>それから の応募（募集）方法では、応募対象者に通学区域外に居住する卒業生を含めるかどうか。第15回では募集範囲を新泉小学校、和泉小学校及び和泉中学校の通学区域内としていましたが、第16回では通学区域外の卒業生を含めました。通学区域外の卒業生に関しては、いろいろなご意見をいただき、資料3の裏面に意見を記載しました。通学区域外の卒業生について年齢制限を設けるといった意見がありましたが、年限制限を設けても卒業生かどうか確認することは難しい。そうしたことから、通学区域外にお住まいの卒業生については、含めなくていいのではないかというご意見が多くあった印象です。</p> <p>資料では、「募集方法の表記・投票の取扱い」に協議会ニュースで表記する案として四角で囲っております。案が「通学区域外の卒業生を含めず、投票があった場合は対象外とする」、案が「通学区域外の卒業生を含め、他の投票と同様に扱う」としてあります。</p> <p>先程の募集要領で網かけしている部分と通学区域外の卒業生を含めるかどうかについてご検討をお願いします。</p>
会長	<p>まず複数選択可か1つ選択かの確認しますが、先ほどのご議論のとおり1つ選択でよろしいでしょうか。</p>

	<p>(異議なし)</p> <p>網かけは後にしたいので、次の議論として卒業生の扱いをどうするか。いま事務局から説明があったことと言うと、前は通学区域外の卒業生は含めなくていいのではないかという意見が、印象では多く出ていたのではないかという話です。だからといって決めるわけではないので、その辺についてご意見があったらお願いします。</p> <p>卒業生かどうかはちゃんと調べられないということなので、あいまいなものが入ってくるのはよくないだろうと思うんですね。卒業生と書いてただけで出せるというのはあいまいだろう。除外するのか、それは別枠で何か。もし姓が変わったりしているとわからないですね。いかがでしょうか。</p>
委員	通学区域外の卒業生を含めとありますけれども、これは逆に考えて含めなければいけないという理由は何ですか。
会長	前回は提案があって、卒業生からの問い合わせが結構多いから、意見として参考としてそういうのを入れておく事務局としてもありがたい。
新しい学校づくり係長	今までも区域外の卒業生から意見が来る場合があります。それで、「自分たちは意見を言えないの」という感じのことを言われることもあった。どういふふうに扱うかを余り想定してやらなかったら卒業生からも結構反応があったので、初めから考慮しなければいけないのではないかとこのところでは。
委員	かなり例外的にあることですか。
新しい学校づくり係長	永福のときには 65 件の中で 2 けたまではいかなかったけれども、それに近い数字はあったと思います。
委員	意見を聞くのはいいですが、含めるかということと含めないで意見を聞くだけにしておいて、逆に卒業生というより、これから入ってくる親御さんたちにも聞いたほうがいいのではないかと思います。
会長	これは住んでいる方全員に配布だから、地域にもともと入っていますので大丈夫です。あとはいかがでしょうか。 卒業生がアンケートを回答することはやぶさかではないけれども、参考の数には入れない。それでよろしいでしょうか。通学区域外で地域を出てしまっている卒業生だから関係ないですよというのは閉鎖的で嫌な感じはしますね。
委員	ある程度、卒業生の関心は強いと思うんですよ。だから卒業生は、地域に住んでいない方でも卒業生名簿があると思うので、それから選んで出していきたいと思います。
会長	卒業生名簿は個人情報なので、それを照合させるということは基本的にできません。だから、性善説でとれば卒業生でしょうが、本当に卒業生かどうかわからないよ、みたいなまとめ方になってしまいます。
委員	区の中ではインターネットとかニュースや区報でそういう問題が出ますね。区外の人にはちょっとわからない、見られないですかね。卒業生というのは結局、自分が昔に卒業したから、全然自分の知らない間に学校の名前が変わるのは

	<p>「あれっ」と思うから、もしわかれば教えてあげたいなという気もしますが、わざわざアンケートをとりに行くところまでは無理だという話ですから、そこまではやらなくても、もし意見が来た場合には……。</p> <p>例えば、意見が来ることはあるんですか。ここに意見が幾つか来たを書いてあったんですが、そういう場合は、アンケートの数として入れなくても参考として聞いてあげるのは構わない。</p> <p>「卒業したからもう知らない」というのが全部ではない。自分が子どものときにいた学校は、離れてから反対に懐かしいという思いを持っているという意見もあるかもしれません。無視するというのではなくて、わざわざアンケートをとらなきゃいけないということではなく、もし意見があれば聞いてあげることも含めたらどうですか。</p>
会長	<p>このアンケートには卒業生というのは特には書かないが、もし教育委員会に「卒業生なので」と連絡があれば、こういうアンケートをとっていますから、卒業生のお話として伺っておきますよという扱いにしましょうというご意見ですね。</p>
新しい学校づくり係長	<p>積極的に応募要件の中には「卒業生の方」と書かないけれども、ということですね。</p>
会長	<p>卒業生はだめよと書くのは嫌ですね。</p>
委員	<p>どこに散らばっているのかわからない。</p>
計画調整担当係長	<p>あくまでも地域の方に応募していただくことにする。それ以外に会長が言われたように、地域に住んでいない卒業生から意見が寄せられたら、こういう意見がありましたと、参考の参考意見として報告する形でしょうか。</p>
会長	<p>別集計みたいな形でということですね。</p>
委員	<p>卒業生だから意識が高いんじゃないですか。地域に全部配布してどれだけ回収できるのか、関心が高いかという観点でいくと、私立に子どもが行った親などの地域に関係ない人から意見が来ても意味がないと思います。</p> <p>卒業生に配るのが難しいのは確かですから、実家があるとか兄弟がいるという人で、うちの弟がどこどこにいるよ、という人の意見を聞くことがいいんじゃないですか。なぜ地域限定なんですか。</p>
計画調整担当係長	<p>最初は杉並全域という話もあったかと思います。</p>
委員	<p>全域とかじゃなくて。配布するそれはそうですけど、関係ない人の一票より卒業生の一票のほうが重いんじゃないですか。私は卒業していないからそれは何とも言えないですけど、聞くところによると、卒業生のほうが重い。</p>
計画調整担当係長	<p>「協議会ニュース」を配る範囲は、学区内としています。</p>
委員	<p>配るのはいいです。</p>

計画調整担当 係長	卒業生に対しての配り方、お知らせの仕方が難しいということがあります。
委員	ですから、地域に住んでいる親とか兄弟とか親戚とかが、あの子は卒業生だわと言ったら、その人にファクスで送ったりして回答をいただくというのはだめですか。
計画調整担当 係長	卒業生を含めるかどうかは、区からこういうした方がいいということではなくて、協議会の皆様のご意見としてどちらがということでお聞きしている状況です。
委員	だから意見を出しています。
会長	さっきから議論にあるように、本当に卒業生かどうかは、はっきりつかみづらいところがあると思います。そこですべて同じような扱いにするというものではないと思う。学区に住んでいる卒業生はオーケーですよ。
委員	地域の関係ない人の意見を重視して。
会長	地域に関係ない人なんていません。
委員	学校に上がっていなかったら関係ないという認識です。
委員	そういう人は出さないと思う。
委員	それもそうですが、こだわるわけではないが、やはり卒業生は重視してほしい。
会長	別枠というか参考の参考でいいと思います。卒業生は卒業という愛着を持っているのはよくわかるけれども、バランスを持って本当に考えていただけるかどうか。私はどこまでそれができるかを不安視しているところもあります。
委員	それも意見ですね。
会長	私の意見です。
委員	つまり愛着だけでもなく、先程、他の委員がおっしゃった関係ないというのも、実は地域の学校ではあるわけだから関係なくもない。そのバランスを考えながらやらなければいけない。愛着だけで、はかっていくのは怖いだろうし、愛着も重要視しながらということになると参考意見になる。意見は上げてもらうが、その意見をこの場でまた議論する。だからカウントする数としては地域内の卒業生は今カウントするのか、しないのか。
会長	地域内の卒業生はもちろんカウントします。
委員	するんですね。
委員	それは卒業していなくてもカウントする。
委員	要するに地域の外の卒業生からインターネットを見て、こういう名前にしよう、自分も参加しようという意見が来ることは想定内ですから、それがあつた場合は参考意見としてそっちを載せよう。その区別というのは地域内か地域外かは住所を書けばわかるからということですね。今の話は一応分けてという

	ことですね。
会長	やはり住所等も含めて、要件がちゃんとしないものがあり得るので、それを同じような扱いにするというのは要件的におかしくなると思います。
委員	卒業生も新泉だけの卒業生じゃなくて、和泉小の卒業生にも同じように配っていただいて、卒業生だからこの問題をどう考えているかという意見が逆にあるかなと。そこの思いだけじゃなくて、この地域全体として「こういう動きがあるんだ。こうやって皆さんが考えている」という中で、自分たち卒業生の意見は、また違う意見があるのかなと私は思う。そこを集まった中から加味して、最終的にここで意見として決めていったらいいのではないのでしょうか。
会長	まず要件をちゃんとしないと、地域にいる卒業生もとるわけですね。卒業生の場合は地域も関係なしとなると、対象地域を決めること自体の意味が薄れます。また、地域の学校だから地域で決めるという考え方にブレがでてしまうと思います。 地域外の卒業生をはっきりと把握できない、なので回答のあった卒業生については対象要件が不明確となってしまうのではないかと前回も議論しました。なので、それを同じような扱いにするとなるとまた話が違ってきてしまいます。
委員	個人情報がということですね。新泉小学校は同窓会がありますので調べればわかります。まして今、こういう事態になっているので、卒業生が同窓会を意識して集まっている期もあるんです。そういう方たちの意見も聞いてほしいです。
委員	さっき言った、参考としてはいいんでしょう。だけど配るのが難しいんでしょうというわけ。
委員	卒業生の意見を聞くのはとても大事だと思います。だから先ほどから何人かの方がおっしゃっていますが、アンケートとしては配らないけれども、いただいた意見は参考にする。同じような意見がたくさんあった場合は、アンケートの集計で議論するときにも、参考意見も含めて議論しますよね。それで無視するという形ではなくなりますよね、 やはり個人情報のこともありますし、同窓会名簿の形で区外の方に送っても、50周年のときも経験してしましますが、大半が返ってきてしまう。住所を把握してというのはやはり問題があるんですね。 区外でも、都内に住んでいなくても興味のある卒業生は何らかの形で応募すると思います。それと確かに地域でも私立に行ったり、新しい学校ができたりしても必ずしもそこに集まるかはわかりませんが、やはり地域に開かれた新しい学校、しかも杉並で初めてでこれからの学校ということで、いま関心を持っていなくても、アンケートを配ることによって、より関心を深めてもらうのも1つの方法だと思いますし、回答が得られるか、得られないかは別にして、地域に住んでいる方たちの意見を重要視するというのは、第一優先にしなければいけないことだと思います。

委員	気持ちは全く同じです。地域外に送ることは要らないです。お知らせすることはできると思います。
会長	お知らせするというのは。
委員	お知らせするというのは、関係する人がここに住んでいて、名前を決めるアンケートが来たとお知らせするのです。
委員	それは自由じゃない。
委員	自由だけど、回答は参考程度じゃなくて意見として聞いてほしい。
委員	<p>その辺の議論になりますと、私もいろいろなOB会をやっていますので、よくこういう意見が出ます。こういったOBの存在は個別にすると個人情報がこのこの、本当に存在するかどうかとなります。例えば、オーソライズされた同窓会があって、その同窓会に向かってこういった情報を知らせる。</p> <p>それで決を採るということではなく、こういう動きがありました、こういう形になっていますけど。関心がないことはないですね。関心はほんとにありますね。うちの息子だって「どうなるのか」なんて言っているぐらいですから。関心はあります。何かの形で知らせるなら、個人個人となれば難しいけど、同窓会というオーソライズされたものに向かって情報発信するならいいんじゃないですか。</p>
会長	議論を分けなければいけないのは、地域の中の学校だから、まず地域の住民に全員配るわけですね。申しわけないけれども、その部分と地域からほかに転居した卒業生と同じ扱いにするのはやっぱり違うと思う。そこは考えなければいけない。そうするとどんどん広がっていってしまいますから。
委員	<p>今、教育ビジョンでも「ともにつくる教育」といって、地域と引き離されて学校はなり得ないという考え方を持っています。ですから、地域というエリアについては会長がおっしゃっているように大事にしていきたい。</p> <p>学校卒業生・関係者だから関心が強いという問題ではなくて、地域に住んでいる方が、学校を盛り立てるために関心を持ってもらいたいです。</p>
会長	地域の方にアンケートを配る、そこまではいいですね。あとは地域外の卒業生の扱いですが。
委員	<p>カウントに入れるか入れないか、要はそういうことですね。でも、さっきからの話からにすれば、そのカウント数が決定につながるわけではない。考えてみたら、それも参考意見なわけですよ。</p> <p>参考意見の重みがあるかどうかですが、一応規定としては、数を重んじて私たちはいろいろ議論しなければいけないけれども、この意見もこう入れてと、バランスの中で見ていくんだとしたら、とりあえず決めとして地域外はカウントに入れないといっても、そんなにやぶさかではないのではないかと。</p> <p>会長と同じで、その辺の決めは一応やっておいて、バランスをとりながら、出てきたものも挙げてみんなで議論していくのが一番いいのではないかと思います。</p>

	<p>(「賛成です」の声あり)</p> <p>いずれにしろ、蓋を開けなければ判らないというところに行ってしまうけれども、蓋を開ける前に最低限の決めとしては、決定ではないのだからそのぐらいでいいんじゃないかと思います。</p>
会長	今の扱いで卒業と地域、ここにある卒業生については特に書かないで、卒業生からもし意見がいろいろ出てきたならそれはそれで集計する。
委員	真摯に受けとめる。
会長	別扱いにはなるが集計してもらおう形ということでよろしいでしょうか。
委員	卒業生は参考程度だから書いてもいいんじゃないでしょうか。書かないほうがいいのですか。
委員	地域内なら書かなくても書いても同じです。
学校支援課長	住所を記載していただくから地域外であればわかります。
会長	卒業生をアンケートには書かない。ここでいう 案ということでもいいですか。
委員	区に聞きますけど、永福はこれからですけど、天沼にしてもどの程度応募がありましたか。地域だけですね。
新しい学校づくり係長	天沼の時はまず区域と限定しませんでした。公募したのは、学校名をどうしますかとダイレクトに募集した。校名と校章のマーク。
委員	どういう方法で。
新しい学校づくり係長	全くフリーハンドで、新しい学校になるので。
委員	ポスティングはしましたか。
新しい学校づくり係長	ポスティングはしていません。
委員	ネットとか。
新しい学校づくり係長	広報紙と協議会ニュース、それは地域だけですが、それだけです。永福のときは地域の全家庭にポスティングしました。それは意見の公募という形です。
委員	それはこのこと同じですね。
新しい学校づくり係長	そうです。永福のときは「こういう意見が出ていますが、あなたはごどう思いますか」というやり方で、あなたの意見を聞かせてくださいと広報して返ってきたのは 65 件だけど、ポスティングは全世帯で、正確な数字はわかりませんが 15,000 ~ 16,000 です。
委員	質問です。今、卒業生の話は終了したということによろしいでしょうか。通学区域外の在学学生、和泉なら和泉、新泉なら新泉に、和泉小の学区外、選択制で来ているお子さんの分は、学校でその子が選んでその家庭に学校から配るようになりますか。どういう形になりますか。

新しい学校づくり係長	ポスティングのほかに児童さんのところには配る形で考えています。
委員	全学級で配る。学校で配る。
新しい学校づくり係長	そうですね。まず地域に住んでいるご家庭の方は、ポスティングでも来るし、学校からも来る。
委員	了解しました。
会長	よろしいですか。 (「はい」の声あり) 大きい2つが決まりましたので、次は網かけのところです。大きい1番の「よろしければその選択理由についてお聞かせください」という表現で、必ず書くというのではなくて、よろしければお書きくださいという、そうしないとなかなか書けないです。
委員	応募数の多寡ではなくて、選択理由を含めて協議するというのが大前提であれば、選択理由は書いていただきたい。理由としては、これが気に入ったからで構わないと思います。 なぜそれを選んだか理由があると思います。一番気に入ったからというのも理由の1つにはなると思います。アンケートの数の多さではない、選択理由を含めて協議するという大前提を重きに置くのであれば、必ず書いていただく。「よろしければ」はやめていただきたい。
会長	書いてなくてもオーケーでしょうけれども、書かないと出せないなとなってしまいますよね。
学校支援課長	数が少なくなると難しくなりますね。
委員	できるだけ書いてください。
委員	言葉のニュアンスとして「よろしければ」となると、よろしくないから書かない。
委員	面倒くさがるみたいよ。65という数字はそういう意味では。
委員	だけど、本来ならアンケートだから出さなくてもいい、強制できるものではないですね。そこで理由を絶対書きなさいとも言えない。そうなると、言葉の選択肢で「よろしければ」なのか「なるべく」なのか「できる限り」なのかという問題になりますね。 必ずとは書けない。「必ず」と書くと応募する人が減る可能性がなきにしもあらずだから、その辺を考えて、言葉の持っていく方だと思います。地域の方たちには絶対書かなければいけないということはないけれども、できたら書いてほしいなという気持ちを伝えたい。
会長	「可能であれば」「できれば」。
委員	可能な限り選択理由をとか。
委員	「理由も考慮しますので、できる限り書いてください」というのが一番いい

	かもしれません。
委員	そうかもしれない。言葉の言い回しだと思う。絶対書けとは言えないので、できるだけ多くのアンケートを集められて、かつ理由も書いてもらう方法となると、言葉の文言を考えるしかないかなと思うので、検討していただければありがたいです。
会長	「理由も考慮するので、できる限り、その選択理由についてもお聞かせください。」もっと書いてもらいたいとすれば、下の網かけのところは杉並和泉学園、新泉和泉学園、ア、イ、ウ、エと入れておいて、和泉中学校まで入れるとア、イ、ウ、エ、オですか。それを入れても構いませんよ。ここから選んでいいですよ。言葉で書いてもいいし、候補とした理由から選んでもいいですよとすると親切かもしれませんね。
副会長	アンケートを出す側からすると、なるべく短時間で出せるものが出しやすいんですよ。だから理由はぜひ書きたい人は書けばいいし、何となくだったら書かなくてもいいし、それはアンケートを出す人に任されるものであって、余りきつく縛らないほうがいいと私は考えます。
委員	余り長い文章が書いてあると読まないというのがある。面倒だから簡潔なほうがいい。
委員	結局、面倒くさいと出さない。
委員	余り要求するとそうですね。
委員	「できる限り」という程度でいいんです。
委員	その程度ならいいけど、それを考慮しなすと書いてしまうと。
副会長	考慮しなすと書いたら、じゃ、考慮されなかったらどうするのと。私たち協議会が自分たちで制約しないほうがいいんじゃないですか。
委員	私としては「よろしければ」というと書いていただけない気がしたので、表現を変えていただきたいという意味です。だから「できる限り」がいいのではないかと思いました。
委員	さっき4案に残しているということがあるわけで、その後の議論をするんだということも残しながら、そこで理由がないと議論ができないだろうから理由が欲しいんだということなんだろうと理解できます。 だから1つを選択して、「よろしければ」と入れるとほとんど書かないと思うので、なしにするか、「できる限り」とすれば、書かない人もいるし書く人もいるだろうから、その理由をできるだけ書いてくださいと言葉を変えるのは手じゃないかなと思います。
会長	いかがでしょうか。行政のアンケートで「できる限り」という書き方はしますか。
新しい学校づくり係長	意識はしていませんが、ただ、書き方でそんなに大きく結果が変わるのかなというのはあることはあるんですね。

会長	「可能であれば」、「限り」という言葉が結構強い。
委員	「できましたら」。
学校支援課長	教育委員会が発行していますから、受け取った区民の方は「できる限り」というと役所から強制されたととらえる可能性もあるかなと。「よろしければ」のほうがやわらかいのかなと思います。
会長	「よろしければ」でもいいですが、それも取ってしまいますか。
委員	行政的には「できる限り」は強くなると。
会長	「できる限り」はどうですか。
委員	「可能ならば」。
委員	ここは、書く人は書くし、書かない人は書かない。
会長	そんな書けないから出せないわと減ってしまうのも困るし、そうなるとう当なのは「よろしければ」ということですか。
委員	先ほど「よろしければ」も「できる限りも」も文言を変えても結果が変わりがないとおっしゃったんですが、一保護者としてアンケートが来たときに、その文言一つで差出人の意欲・真剣さは伝わると思います。「よろしければ」と書かれればそんなに重きがないと。
会長	では、(選択理由を書かなくても)いいのかなと。
委員	でも、「できる限り書いてください」とすると、個人の意見も参考にしていただけなのか、聞いていただけのかなと。それが考慮される、されないは別として、意見が耳に入るんだということは大切だと思います。「できる限り」と書くと役所から強く言われているようにとらえられるとおっしゃいましたが、お役所のアンケートではなく、あくまで学校のものなので。
副会長	学校が出すアンケートではないです。
委員	でも、学校名に関するものですので。
会長	ちょっと待ってください。設置協議会のアンケートですね。
委員	今の応募候補から1つ選択し、よろしければその選択理由についてお聞かせくださいと書いて、結局、応募する様式例には、「ふさわしいと思う組合せ案」をここに書いて、その下に「選択理由」という欄がありますね。私がもしこれが来て出そうと思ったときに、「よろしければ」と来ているけれども、ここに選択理由という欄があるから、ここで何か書こうかなという意識になるような気がします。そこを余り長くしたりしないで、「よろしければ」とやわらかく大きく受けられる言葉にしておいて、それで出せば書いてくださるのではないかと私は思います。
委員	どんなものでも真剣に考えていれば書くとは思いますが。
委員	そうです。ここにこの欄があるから書いてくださると思います。

委員	書かない人は何を言っても書かない。(笑)
委員	そうなんですよ。書かない人はどんな文言でも書かない。
委員	書く気のある方は書いてくださると思うから、ここは「よろしければ」とか、言葉では変わらないと思います。こちら(様式例)に枠があるから書いてくださると思います。
委員	それでよろしいんじゃないでしょうか。
会長	<p>議論が尽きないですが、たくさん回答が欲しいと考えれば「よろしければ」くらいのほうがいい。そういう形でよろしいですか。</p> <p>応募様式があるので、ここで「よろしければお書きください」とあるといいと思いますので、よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>その下のこれまでの協議会における学園名・小学校名に関する主な意見等の候補とした理由のところ。ここを今までと若干表現を変えているということですか。</p>
計画調整担当係長	<p>そうです。前回、和泉中学校のところで変更の必要がないという、かなりつっけんどんな表現をしたところを、少し砕いたやわらかい表現にしたほうがいいのではないかというご意見をいただきました。全体的に表現をやわらかいトーンに変えさせていただいています。</p>
会長	<p>確かに和泉中のところを変えたんですね。つっけんどんな書き方でしたね。和泉小も地域名による中学校名と同じ学校名が望ましい。「地域名による」というのをわかりやすい表現にやわらかくしたということですね。網かけのところはよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>右側の4番、必ず住所、氏名、学校名を記入の上。これは「必ず」を入れてください。そうしないとどうなってしまうかわからない。そういうことでよろしいでしょうか。</p>
委員	4番で一つ質問です。郵送・FAX・Eメールとなっていますが、学校に提出するのは窓口的に違うのでできないのですか。児童は学校が一番出しやすいかなと思いますが、それはだめですか。
学校支援課長	先生方の負担が多くなりますが、先生方、どうですか。
会長	学校にポストを置いておくのは全然構わない。
委員	そうすると中学校、新泉、和泉は応募しやすいのではないですか。
会長	児童・生徒、来校した保護者も出しやすい。別に学校はそんなに大変なことではないですね。ただ置きっぱなしにしないで。
委員	ある程度、随時回収していただく。そのほうが、数が集まると思います。
会長	地域の方も学校が出しやすいのであれば。
委員	地域の方も、よければ学校のポストに出していただくのもいいんじゃないか

	と思うんです。
会長	いいですか。
副会長	担任のところを持ってくるとかいろいろになると困るので、この中に、例えば学校に出す場合には昇降口に設置してあるポストにとかにする。じゃないと募集期間が1カ月あるので、どこかに落ちていたとか、子どもがなくなるとか。普通の提出物もなかなか。
会長	確かに低学年はね。
委員	一元化したほうがいい。
副会長	じゃないと担任に出したり、いろいろ錯綜したりすると思う。学校の昇降口のポストとか、書いていただく。提出期間が決まっているんだと、とてもやりやすいんですが、こういう長いのは普通は学校でやらないので。提出先としてはいいと思いますが。
会長	学校の何々でも構いません、みたいな書き方ですね。学校に設置してあるポストでも構いませんと。
副会長	出しやすいのはもちろんそうだと思いますので。
会長	昇降口かどうかわかりませんので、学校に設置してある専用ポストでも構いませんとか。
委員	ポストですね。学校にポストがありますね。
会長	専用の回収箱。
委員	それについて意見を申し上げますと、こんなこと言えるあれじゃないですけど、学校の先生方の事務負担をそんなに増やさない方がいいですよ。ただでさえ忙しいのでやめたほうがいいですよ。一括のほうがいいですよ。アンケートは一括でとって、届かないわけじゃないんだから。学校のやつをまた集めてというのは大変ですよ。アンケートはアンケートで一括する。
委員	子どもに担任の先生に出してねと言った方法があるといい。その方式が一番確実な感じがするんですが、だめなんでしょうか。
会長	これは学校から配るわけではない、ポスティングで配る。
委員	いえ、学校でも3校は配ります。どちらかという、学校から配ったものに対しては学校に返すものという意識があるので、今までどおり担任の先生に出してねと子どもに渡したほうが出しやすいですね。
委員	子どもを通じて出すんですか。子どもが学校に持っていくんですか。
学校支援課長	2種類ある。全戸に配るのと、学校を通して子どもに配るのと両方やる。
委員	両方やるんですか。そしたら両方なければいけないかもしれませんが、そこ、二元化している自体がどうなんですか。一括してポストに入れればいいんじゃないですか。
新しい学校づくり係長	要するに区域外に住んでいらっしゃる和泉小とか新泉小の在校生の方もいらっしゃる、ポスティングというのは学区域の方のところしか入りませ

	ん。そうすると、学区域外にいて、なおかつ在学しているお子さんがいる。それがあるので、地域の全家庭にポスティングするのと学校で配るのと両方やるんです。
委員	両方しなくちゃいけないということですか。両方するようなやり方で、この方法は学校がいいとか、学校じゃないとかそういうことじゃなくて、配られた方法でリターンするしか方法がないんじゃないですか。
会長	回収率のイメージは学校に出してもらったほうが、在校生関係の子どもと保護者は出しやすいです。
委員	それははっきり分けて、こういう人は学校に、こういう人はポストにと言えればいいだけの話。大した議論じゃない。
会長	今の話の中でここに一言入れてもらうことにしますか。学校から配っているから、配るときに子どもに伝える。小学生の場合はうまく伝わるかどうか難しいですね。
委員	ふだんも子どもに持たせていろいろやっているから。
委員	できるだけ回収できやすい方法として子どもを通じてということなので。
委員	これ、郵送するんですね。
委員	ファクスという方法がある。皆様はファクスというのはどうですか。私が見たら、ファクスしたほうがいいかなと思うけど難しいですか。
委員	一々郵送となると、郵送用の封筒でも入っていれば別だけど、それならファクスのほうがいいかなと思うけど、皆さん難しいのかな。
委員	ある種、若い世代はファクスがないお宅が多いです。全家庭にあるわけではないので、学校から配られたアンケートであれば、学校側に戻すというのが一番確実と思います。
委員	一元化しないと。これをポストに入れたとか、配ったはずだとかそんなのやめたほうがいいよ。議論すること自体がおかしいよ。これはアンケートなんだから、一律で回収したほうがいい。
会長	回収率の問題、回収をなるべく上げたいということ。基本的に子どももアンケートに書いて出していいんですよ。
委員	子どももポストに入れればいい。
会長	ポストに入れるのも郵送にして入れなければいけない。そのままポストに入れられないんです。 郵便でするにもはがきに張って出さなきゃだめなんですよ。ファクスか、はがきかEメールで回答するしかない。だから、小学生とか中学生や保護者の方が学校に回収箱があれば出しやすいんじゃないかという議論をしています。
委員	そうですか。そのあたりはよくわからなかったから。前提条件がないから。
委員	学校に行っているお子さんの家庭のことです。
委員	お子さんというのは、お子さんも出すのか。

会長	保護者も子どもも出せますので。
委員	それでは、お子さんだけは学校に出すということにして、父兄や保護者はポストに入れる。
会長	それでは、学校で設置する回収箱。「ポスト」と書くと赤いポストに入れるのがあるから、新泉小、和泉小、和泉中の回収箱に入れても構いませんというのを応募方法に入れる。そういう方向でよろしいでしょうか。
委員	今の応募方法の「必ず」の言葉が学校名までかかっているんですが、未就学の家庭は学校名が入れないので「必ず」じゃない。学校名の後ろに括弧をつけて在校生なんちゃらにするか、住所と氏名の後ろにそこは必須にするか。そういう書き方にしないと必ず学校名を入れるというのはあり得ないと思います。
会長	あと学校名を書くのは通学区域外の在学生だけです。必ず住所、氏名、通学区域外の在校生は学校名を記入のうえと書けばいいですね。
委員	アンケートでよくあるのは、アンケート用紙の住所の下に括弧して必須となっていると、そこは必ず書かなくちゃいけないということになる。
会長	横のところに必須と入れるんですね。必須となると、選択理由以外はみんな必須となる。そうすると、また議論になってしまう。上の文章に入れるということでもよろしくをお願いします。 4番まで終わりました。5番は先ほど確認したことで、アンケートの結果を参考に協議会で学園名・小学校名の候補を選定します。応募数の多寡のみではなく、選択理由などを含めて協議会で検討して選定することとします。先ほどの議論を踏まえた対応でよろしいでしょうか。 (異議なし) ほかにニュースに関して何かありますか。
委員	議会の承認は要りますか。
会長	最終的には学校名は議会の承認が要ります。学園名は教育委員会の承認です。「協議会ニュースについて」はよろしいでしょうか。 (異議なし) 次は事務局から、その他について。
計画調整担当係長	その他について前回の協議会でもご報告していますが、神田川の上にふたがけするという仮設構台の件ですが、最初は12月初めか11月末かというお話をさせていただき、前回、もう少し早まるというお話しでしたが、実際には今日から工事が始まっております。本格的な工事については12月から来年の3月ぐらいまでやっていきます。 それから第16回の協議会会議録の校正を依頼したところ、大きなご意見等がありませんでしたので、そのままの形で区の教育委員会のホームページに掲載する予定です。また、今日の協議会につきましても、これまでは出席委員にだけ校正依頼をお願いしていましたが、欠席している委員さんにも協議会の

	<p>内容がわかるように、全員へ協議会の校正案を郵送しますので、その際にはよろしく申し上げます。</p> <p>その他については以上です。</p>
会長	ほかに何かございますか。
委員	<p>仮設構台に伴って和泉小学校の通学路が変更になりました。PTAさんの協力を得ながら安全となっています。今日から工事でした。10月下旬から入るとい話を聞きましたが、わからないということでしたが、早めに校外さんと役員さんが動いてくださって変えています。それに伴い、庶務課から朝のシルバーさんを一人増やしていただいていますので、それは本当にありがたいことだと思っております。ありがとうございました。</p>
委員	<p>お願いがあるのですが、工事の日程が、我々協議会のメンバーが把握できていないのが現状だと思います。できれば工事表を配っていただけませんか。私も和泉小から代表で出席させていただいていますが、工事日程とかをメンバーから聞かれても答えようがないんですね。</p> <p>実際に今、何に困っているかということ、和泉小学校の校庭がいつからどのぐらいの面積、工事エリアになるのかというのを聞かれますがそれが答えられない。協議会のメンバーとしてはその辺の最新の情報が手に入ればいいなと思います。2カ月に1回の会議なのでその都度でも構わないと思いますが、もう少し細かい工事日程をこの中で常に示していただければと思います。よろしく申し上げます。</p>
会長	次回では遅いですか。工事日程。
計画調整担当係長	<p>今回は予定では1月中旬になりますが、校正依頼のときにできればスケジュールも合わせて、その段階のスケジュールをお配りできればと思います。</p>
会長	<p>お送りいただけるということですね。ほかによろしいですか。</p> <p>次回の予定について。</p>
計画調整担当係長	<p>今回アンケートについて募集して集計するということで、早ければ来年1月中旬から2月の初めぐらいにかけて開催したいと思います。また詳細が決まりましたら、開催通知を送りますので、よろしく申し上げます</p>
会長	1月中旬もしくは下旬。
学校支援課長	<p>選択理由がいっぱいあるとその集計が大変だと思うので。</p>
会長	<p>それをもとに第18回が実施されますのでよろしく申し上げます。今日はこれで終わります。どうもありがとうございました。</p>